

プレスリリース

みんなでチャレンジ！環境保全型農業大会 2025 の開催について

環境保全農業課
令和8年1月7日

下記により「みんなでチャレンジ！環境保全型農業大会 2025」を開催します。

この大会は、農業者、実需者、消費者等が一堂に会し、県内における環境保全型農業の優良事例を表彰するとともに、その取組を広く紹介することで、理解促進や意欲醸成を進め、全県的拡大を図ることを目的に開催します。

記

1 日 時

令和8年1月16日（金）13：30～16：00

2 場 所

アグリカレッジ福島 アグリ探求棟クリエイティブホール
(農業総合センター農業短期大学校 (福島県西白河郡矢吹町一本木446番地1))

3 主 催

福島県

福島県環境と共生する農業推進会議（事務局：環境保全農業課）

4 参集者

農業者、消費者、流通関係者、農業短期大学校、農業高等学校、市町村、県、農業関係団体等150名程度

5 内 容

(1) 記念講演：二瓶 直登 教授（福島大学農学群食農学類）

講演テーマ「作物のアミノ酸吸収が拓く環境保全型農業」

(2) 表彰式：「みんなでチャレンジ！環境保全型農業コンテスト 2025」

最優秀賞：会津よつば農業協同組合 有機の里部会（喜多方市）

優秀賞：社会福祉法人 こころん

「こころんファーム」（泉崎村）

「こころんファーム養鶏場ここたま」（白河市）

(3) 事例発表：受賞2者による事例発表

(4) トークセッション：テーマ「みんなで考える環境保全型農業の姿」

ファシリテーター：二瓶 直登 教授

パネラー：コンテスト受賞2者代表者

福島大学生（食農学類）

県担当者（環境保全農業課）

6 備 考

環境保全型農業とは、有機栽培や堆肥の利用など、環境への負荷を減らし、農業の持続的な発展を目指すもの。

【問い合わせ先】

福島県農林水産部環境保全農業課

副課長兼主任主査 新谷 真美

電話 024-521-7320

（県庁内線 3151）